

触媒学会創立 50 周年記念事業募金趣意書

平成 18 年 9 月
50 周年記念事業推進委員会
50 周年記念事業募金委員会

会員の皆様

触媒学会は、昭和 33 年(1958 年)に触媒懇談会として発足し、昭和 39 年に触媒学会と改称されました。平成 20 年には創立 50 周年を迎えます。最初は触媒研究に携わる研究者の集まりとして始められましたが、研究者の触媒に対する熱い志と産業界からの期待、さらに先人の献身的な努力により学会としての発展をとげ、現在では 2,500 名を超える個人会員と 120 を超える団体会員が揃っております。

この間に触媒の研究は世の中のニーズと相まって大きく進展しました。また数多くの日本発の触媒プロセスも開発されました。触媒は石油精製や化学工業の中で重要な役割を果たしているだけでなく、自動車排ガス触媒や脱硫触媒、脱硝触媒は私たちの日常生活の中で大切な環境を守っています。また、私たちの命を守る医薬品合成にとっても欠かすことのできないものになっています。

最近では、触媒の活躍する分野は石油産業や化学産業のみならず、光触媒や燃料電池に代表されるように一般社会の中でも大きく広まってきております。さらに地球環境問題、エネルギー問題等のグローバルな課題に対しても触媒の果たす役割はますます重要になってきております。

このように触媒の重要性が高まっている中で、触媒学会にとって、当面の学術・技術の発展に寄与するだけでなく、次世代の触媒研究を担う若い研究者を育てることがきわめて重要であります。さらに社会に働きかけて触媒への理解と親しみを深めてもらう必要があります。ひいてはこれが触媒研究を目指す若者を増やすことにつながるでしょう。

触媒学会ではこのような状況を踏まえ、創立 50 周年の節目に、①記念行事の開催と会誌特集号の発行、②社会への情報の発信、③若手触媒研究者育成基金の創設を柱とした 50 周年記念事業に取り組むことになりました。会員の皆様におかれましてはその趣旨をご理解の上、ご支援、ご協力を賜りますよう、切にお願い申し上げます。

記念事業と募金活動の実施概略を以下に記します。

1. 記念事業の概略

(1) 記念行事の開催と会誌特集号の発行

- ①記念式典・祝賀会の開催：第 101 回触媒討論会(東京)の開催時に挙行政いたします。
- ②記念触媒討論会の開催：第 100 回触媒討論会(札幌)、第 101 回触媒討論会で特別企画に取り組みます。
- ③触媒誌記念特集号の発行：第 50 巻 1 号を 50 周年記念特集号といたします。
- ④記念国際シンポジウムの開催：第 14 回国際触媒会議(韓国)のプレシンポジウムを兼ねて平成 20 年 7 月に京都で開催いたします。

(2) 社会への情報発信

- ⑤ホームページの刷新：一般の方にも親しみやすく、効果的なホームページを作成いたします。
- ⑥「触媒便覧」の新訂：既刊の「触媒便覧」を抜本的に見直し、平成 20 年発行を目標として新訂いたします。
- ⑦触媒誌バックナンバーの Web 公開：触媒誌バックナンバーを PDF に変換し、Web で公開します。
- ⑧市民講座等一般向け公開講座の開催：触媒に理解と親しみを持ってもらうための講座を各地区で開催いたします。

(3) 若手研究者育成基金の創設

- ⑨産学官の次世代触媒研究者育成のために基金を設置し、毎年 150 万円を支出して、10 年間、効果的な若手研修に取り組みます。

2. 募金活動の実施

記念事業のうち、特に社会への情報発信と若手研究者育成基金創設のために募金活動を実施いたします。募金期間は平成 18 年 9 月～平成 20 年 3 月といたします。会員の皆様の絶大なご協力をお願い申し上げます。募金委員会では次のような募金お願いの基準を設定いたしております。

個人会員： 1 口 10,000 円とします (2 口以上のご献金を歓迎します)。
お届けする郵便振替用紙を用いてお払い込み下さいますようお願いいたします。

団体会員： 各社ごとに希望額を提示させていただきます。当学会の銀行口座にお振込み下さいますようお願い申し上げます

なおご献金いただきました方には、当学会特製の記念品を進呈させていただきます。

3. 記念事業企画・実施体制

理事会の下に「50周年記念事業推進委員会」(平成18年3月～平成21年2月)を設置し、次のような体制で事業に取り組みます。

理 事 会	50 周 年 記 念 事 業 推 進 委 員 会 委 員 長 岩 澤 康 裕	実行体制		担当事業	
		実行 委員 会	50周年記念式典・祝賀会実行委員会 委員長 平成19年度副会長	記念式典・祝賀会	
			50周年記念国際シンポジウム実行委員会 委員長 岩澤康裕(東大院理教授)	国際シンポジウム	
			「触媒便覧」編集委員会 委員長 小野嘉夫(東工大名誉教授)、 御園生誠(東大名誉教授)	「触媒便覧」の新訂	
			50周年記念事業募金委員会 委員長 室井高城	募金活動	
		理事 会 既 設 委 員 会	討論会委員会	記念触媒討論会	
			会誌編集委員会	触媒誌記念特集号 触媒誌Web公開	
			教育委員会	若手研究者育成	
			経営委員会	記念品	
			広報委員会	ホームページの刷新	
			地区幹事会	公開講座	

4. 概略予算

収 入 の 部	区 分	金額(千円)
	新規事業積立金取崩	10,000
	記念祝賀会会費	1,600
	寄付金(個人会員)	6,000
	寄付金(団体会員)	16,000
	合 計	33,600

予算額は事業計画の具体化に従って修正される可能性があります。

支 出 の 部	事 業		金額(千円)
	記 念 行 事 等	記念式典・祝賀会	2,000
		記念触媒討論会	2,000
		触媒誌記念特集号	1,000
		国際シンポジウム	3,000
		記念品	3,000
		小 計	11,000
	社 会 へ の 発 信	ホームページ	1,000
		「触媒便覧」の新訂	0
		触媒誌 Web 公開	4,000
		公開講座	2,000
		小 計	7,000
	若手研究者育成基金		15,000
	募金活動(事務経費)		600
	合 計		33,600

以上